

# 決意新たに二十歳の旅立ち—

本日、私たちは古里平泉に於ける成人式を迎えることが出来ました。私たちの新たな節目に、このような盛大な式典を挙げていただき、誠にありがとうございます。平泉町長さまをはじめ、ご来賓の方々、今日まで見守り続けてくれた家族はもちろん、地域の皆さまに感謝申し上げます。

私たちはこの平泉で、多くのことを学び、成長してきました。思い返してみれば、心優しい地域の方々、豊かな自然、そして中尊寺、毛越寺などを代表とする格調高い文化財に囲まれて過ごした時間は何事にも代え難いものでありました。私たちは若く

## 新成人代表あいさつ



成人式実行委員会委員長  
千葉 皓介さん(11区)

から平泉の恩恵を十二分に享受し、代えがたい友人、思い出、自分の目指す将来など、今の自分をつくる大切なものを得てきたのですが、楽しい思い出だけではなく、悲しい思い出もあります。2011年の東日本大震災です。卒業式を真近に控えた私たちにとっては、とても大きなショックでした。東北各地では多くの方々が犠牲となり、また、私たちの日常生活も一変してしまいました。卒業式の会場であった体育館も被害を受け、卒業式も延期となり、不安な日々でしたが、誰一人欠けることなく、卒業式を迎えることができました。卒業式やその後の生活において、震災を乗り越えることができました。家族や、今日この場で、一緒に成人式を迎える友人という心の支えがあったからです。平

泉から離れようとも、この地へ手に入れたものは、生涯私たちに深く関わっていくものです。だからこそ、平泉で育まれてきたことに誇りを持ち、一人の人間として社会に貢献していきたいと思えます。しかし、成人を迎えたとは言え、人間として成熟したとは言えません。むしろこれからが、己の世界を大きく広げ、成長して行くことのできる時期であると考えています。既に社会に出ている者、進学し今も学を修めている者、たくさん仲間たちがここに集まっています。人間的に成長するということは難しいことです。まだまだ未熟な私たちは今後も家族や友人、地域の方々の助けを必要とするでしょうが、さらなる成長と発展を遂げ、その恩を必ずや返せる人間となるべく精進してまいります。今日、一つの節目を迎えるとともに決意を新たに、平泉から与えられてきた恩恵と、今まで出会った方々への感謝を胸に、郷土平泉と自分自身に誇りを持つ社会人となることをここに誓い、新成人代表のあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



① 記念撮影に臨む新成人ら／② 終戦記念日、東日本大震災犠牲者追悼のため黙祷をささげた／③ 真剣に話を聞く新成人／④ 今年の成人式の会場は思い出がたくさんある平泉中学校体育館／⑤ 平泉町長が菅原タカさんへ記念品を贈呈／⑥ アトラクションでは恩師たちが当時の笑話を交えながら教え子たちにエールを送った／⑦ 久しぶりに会った仲間たちと記念撮影／⑧ 随所で旧友と再会を喜ぶ声が響いた

## voice



千葉いくみさん(2区)

久しぶりに同級生に会えて楽しかったです。成人式を迎えて、みんな大人になっていました。学生時代にはいろいろと両親に迷惑をかけてしまっていたので、これからは少しでも恩返しを出来ればと思います。

## voice



小野寺陸さん(14区)

20年という月日はあっという間でした。小学校、中学校以来に再会した同級生もいたので、成人式は楽しい時間でした。二十歳を迎え、今後は両親や家族に迷惑をかけないように、大人としての自覚を持って行動していきます。

## voice



菅原拓弥さん(10区)

平泉町の成人式は、他の地域の成人式と時期が違いますが、今回の成人式を機に気持ちを切り替えて、成人として邁進していきたいです。またこれまで育ててくれた両親に「ありがとう」と感謝の言葉を伝えたいです。

## voice



橋階沙耶香さん(15区)

久しぶりに会った同級生たちがみんな大人になってびっくりしました。二十歳になったので、これからは一つ一つの行動に責任感を持って、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

## 新成人の抱負

感謝と未来への決意

## 大人の自覚を胸に

成人の日では、新成人が両親や周囲の大人たちに保護されてきた子ども時代を終え、自立し、大人の社会へ仲間入りすることを自覚するための儀式(成人式)を行います。

大人になることを自覚するための成人式。では「大人になる」ということはどういうことでしょうか。お酒を飲む、たばこを吸うなど、20歳を過ぎるとさまざまな行為が自由にできるようになります。これらの行為が大人だけに許されているのは、「自分の行動に責任が持てる」からです。つまり「大人になる」ということは、「自分の行動にきちんと責任を持ち、支えられる人から支える人になる」ということではないでしょうか。

新成人たちは中学校卒業時に東日本大震災を経験し、その後の生活で震災を乗り越えられたのは家族や周囲の大人たちの支えがあったからこそと振り返ります。大人の社会に仲間入りした新成人たちは、今後は家族を、地域を支える側になっていきます。郷土平泉で育った73人の新成人が大人の自覚を胸に、輝かしい未来へ旅立ちます。